

# エポキシ樹脂用上塗り材 FFトップコート

FFトップコートは、エポキシ樹脂塗装後の白化現象の補修と劣化抑制に使用する上塗り材です。

## ■特長

- ・粘性が低く、浸透性が高いため、霧吹きによる噴霧が可能です。
- ・塗膜の乾燥が早いです。

## ■用途

- ・透水舗装後のFF樹脂の劣化抑制。
- ・白化現象の補修材として効果的。
- ・エポキシ樹脂塗装後の劣化抑制。
- ・エポキシ樹脂塗装後の黄変抑制に効果的。



## ■性状

項目	主剤	硬化剤	試験方法
主成分	ポリオール樹脂	ポリイソシアネート樹脂	-
外観	無色透明液状	無色透明液状	-
配合比	主剤 : 硬化剤 = 7 : 1	-	-
粘度 (20°C)	15 mPa·s	30 mPa·s	JIS K 6833
	20 mPa·s (混合物)	-	
比重 (20°C)	0.93	1.00	密閉式
可使時間 (500g)	8.0時間以内	(20°C)	
指触硬化時間 (3MIL)	2.0時間	(5°C)	RC式乾燥時間測定
	1.5時間	(10°C)	
	1.0時間	(20°C)	
	1.0時間	(30°C)	
不揮発分	23%	43%	JIS K 5600-1-2

## ■耐薬品性 (スポット試験 20°C 48時間)

試験液	濃度 (%)	評価
水道水	-	◎
硫酸	10	◎
水酸化ナトリウム	10	◎
ガソリン	-	◎
軽油	-	◎

◎=異常なし ○やや変色あり

## ■使用方法

- 被着体表面のレイタス、ゴミ、汚れ等を除去してください。
- 主剤、硬化剤を定められた配合比 (7 : 1) で計量してください。
- 主剤と硬化剤が均一になるまで十分に混合攪拌してください。  
なお、混合攪拌したものは可使時間内に使用してください。
- 刷毛、ローラー刷毛、スプレー、エアレス、噴霧器、霧吹き等にて塗布してください。
- 指触硬化以上の時間まで養生してください。

## ■使用上の注意点

- FFトップコートは溶剤タイプですので施工場所の換気及び火気に充分に注意してください。
- 溶剤は、施工器具等の洗浄以外には絶対に使用しないでください。
- 直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには、直ちに石鹼等によりよく洗い落してください。
- 目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにしてください。
- ご使用にあたっては、製品に関する安全データシートをお読みください。
- 目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにしてください。
- ご使用にあたっては、製品に関する安全データシート (S D S) をお読みください。

## ■荷姿

1セット 1.6kg

〔主剤 : 1.4 kg  
硬化剤 : 0.2 kg〕



エポキシ樹脂用上塗り材  
**FFトップコート**

FFトップコートは、エポキシ樹脂塗装後の白化現象の補修と劣化抑制に使用する上塗り材です。

### ※施工手順※

#### 1 下地処理

- ・塗装面の異物・油分等を取り除き清掃及び乾燥させる。

#### 2 樹脂混合

- ・主剤缶に硬化剤を全量投入(8m<sup>2</sup>分使用の場合)
- ・主剤缶のフタを閉めて、主剤・硬化剤が混ざるように充分に缶を振ってください。

※全量を使用しない場合は、主剤:硬化剤=7:1の割合にて計量して混合してください。

※200gにて1m<sup>2</sup>に対応。

#### 3 塗装

- ・混合した缶から容器に必要量を移し、塗装面にローラー刷毛等で均一に塗布する。(1回目)
  - ・1回目の塗材が指触乾燥した後、もう一度塗布する。(2回目)
- ※指触乾燥まで1時間～2時間を要します。
- ※混合した樹脂は確実にフタをしておけば、8時間は使用可能です。
- ※樹脂は噴霧・吹付塗装も可能です。

#### 4 養生

- ・埃水等に触れないように養生する。

### ※注意事項※

- ・施工中・養生中には火気は使用しないでください。
- ・閉所での使用に際しては充分に換気してください。
- ・直接皮膚に触れないようにしてください。
- ・目に入った場合は流水でよく洗い。速やかに医師の診断を受けるようにしてください。



石工具の専門店

株式会社 **KAWATA**

〒708-0843 岡山県津山市国分寺 565-1  
TEL 0868-26-3230 代 FAX 26-3522

